

全道フットサル選手権大会2026 U-12の部

開催要項

1. 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、小学生年代のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 全道フットサル選手権大会2026 U-12の部
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人十勝地区サッカー協会
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、
帯広市、帯広市教育委員会、帯広市スポーツ協会
6. 期 日 2026年2月28日(土) ～ 3月1日(日)
7. 会 場 よつ葉アリーナ十勝
帯広市大通北1丁目1番地 TEL: 0155-22-7828
8. 参 加 資 格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という。))に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。1つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① JFAに「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。1つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (3) 複数チームによる「合同チーム」の本大会参加については、合同チームを構成するそれぞれのチームが上記(1)または(2)における参加資格を満たしている場合において認める。ただし、合同チームの複数参加については不可とする。
 - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (5) 地区予選を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (6) 下記(公財)北海道サッカー協会(以下、「HKFA」という。)フットサル大会登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
 - ① フットサルチームの場合：登録料2,000円
 - ② サッカーチームの場合：登録料4,000円
 - (7) 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という。))に加盟したチーム。(HFFのフットサル年間加盟登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。)
9. 参加チームおよびその数

参加チームは、次により選出された24チームとする。

 - (1) 15地区サッカー協会より各1チーム。
 - (2) 開催地の(一社)十勝地区サッカー協会より1チーム。
 - (3) 15地区サッカー協会毎の2024年度の地区予選参加チーム数からドント方式にて算出された以下の8チーム。
 - ・札幌地区 4チーム
 - ・函館地区 1チーム
 - ・旭川地区 1チーム
 - ・十勝地区 2チーム
 - (4) 各地区の代表チームが参加を辞退した場合、その地区の代表チームの次の順位につけるチームが本大会の参加資格を得るものとする。
 - (5) 15地区サッカー協会において、本大会地区予選を実施していない場合、その地区サッカー協会からの出場は認めない。

- (6) 不参加地区サッカー協会が生じた場合等により、参加チーム数が24チームに満たない場合は、2024年度の地区予選参加チーム数からドント方式にて算出された順にHKFAフットサル委員会が参加を決定する。
10. 大会形式
- (1) 1ブロック4チームによる予選ラウンド(リーグ戦)および決勝ラウンド(トーナメント戦)を行う。
- (2) 予選ラウンドの順位決定方法
順位はグループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0、とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
- ① 当該チーム内の対戦成績
 - ② 当該チーム内の得失点差
 - ③ 当該チーム内の総得点
 - ④ グループ内の得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア) 警告1回	1ポイント
(イ) 警告2回による退場1回	3ポイント
(ウ) 退場1回	3ポイント
(エ) 警告1回に続く退場1回	4ポイント
 - ⑦ 前項①～⑥の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。
- (3) 決勝ラウンドは、予選ラウンド各ブロックの1位から6チームと各ブロックの2位からワイルドカードにより2チームの計8チームによるノックアウト方式で行う。
- (4) ワイルドカードの勝点が同じ場合の順位決定方法は、10.大会形式(2)－④⑤⑥⑦の順序とする。
- (5) 決勝ラウンドの組み合わせは監督会議にて抽選する。
- (6) 3位決定戦と決勝ラウンドに出場しない16チームによるフェニックストーナメントを行なう。
11. 競技規則
12. 競技会規定
- 大会実施年度のJFAフットサル競技規則による。
- 以下の項目については、本大会の規定を定める。
- (1) ピッチサイズは、原則として32m×16mとする。
 - (2) 試合球は、ミカサ製 OrgestA(FS350E-BK)3号ボールとする。
 - (3) 試合には、選手14名以内のエントリーで、交代要員は、9名以内とする。また、ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数には2名以内とする。
 - (4) ベンチに入ることのできる人数は12名以内(交代要員9名、役員3名以内)とする。
 - (5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
 - (6) ユニフォーム
 - ① JFAのユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
 - ④ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - ⑤ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ⑥ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けること。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

- ⑦ ユニフォームにゼッケン(張り番)が必要な場合は、ユニフォームと同色の布に番号と同色の番号を付け、必ず全ての面を縫い合わせたものを使用すること。
- ⑧ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみ認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担すること。
- ⑨ 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- ⑩ 主審は、対戦するチームのユニフォームが類似しており判別しがたいと判断した時は、両チーム立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ⑪ 前項の場合、主審は両チームの各2組のユニフォームから、シャツ、ショーツおよびソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑫ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。
- (7) 靴: キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。ただし、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。なお、チーム役員にも適用する。
- (8) ビブス: 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (9) 試合時間
 - ① 予選ラウンド(ランニングタイム)
24分間(各12分間からなる2つのピリオド)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバル3分(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
 - ② 決勝ラウンド(プレーイングタイム)
16分間(各8分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバル5分(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
 - ③ フェニックストーナメント(ランニングタイム)
20分間(各10分間からなる2つのピリオド)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバル3分(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。
- (10) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
 - ① 決勝ラウンドの1回戦、3位決定戦において、勝敗が決定しない時は、PK戦により勝敗を決定する。
 - ② 準決勝および決勝において勝敗が決定しない時は、6分間(各ピリオド3分間)の延長戦を行い、決しない場合はPK戦により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは2分間とし、PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。
 - ③ フェニックストーナメントにおいては、3名によるPK戦により勝敗を決定する。
 - ④ 決勝トーナメントにおける敗者交流戦は、引き分けとする。
- (11) タイムアウトは、決勝ラウンドのみ適用する。ただし、敗者交流戦を除く。
- (12) (競技規則第8条に定められている)キックオフの進め方に関し、本大会ではホームチームは存在しないものとして、対戦表の左(上)側に記載されたチームが、第1ピリオドにピッチに向かって左側のベンチに入り、右側のゴールに攻める。

13. マッチコミッショナー

準決勝および決勝にマッチコミッショナーおよびマッチウエルフェアオフィサーを配置する。

14. 懲 罰

- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会の地区予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、地区予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるもの除く。
- (3) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

- (4) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (5) 前項により出場停止処分を受けたとき、また、本大会の終了時に、警告の累積は消滅する。
- (6) 本大会終了時点で未消化の出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (7) 本大会の大会規律委員会は、出場停止処分2試合までの懲罰問題を処理する。
- (8) 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は2名以上で構成すること。
- (9) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

15. 参 加 料 等 参加料46,000円・審判不帯同料16,500円(各消費税率10%込)

※審判員の不帯同1名につき8,250円

16. 参 加 申 込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員4名を上限とし、選手は本大会の地区予選に登録していること。ただし、3名を上限に本大会の地区予選から通して登録していない選手を記載できる。その場合、前述の「8.参加資格」に定める条件を満たしていなければならない。
- (2) 参加申込は、所定の書式(下記9)申込先(A)に記載 a～e)を下記(6)の期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てにE-mailで送付すること。チームから提出された書式 a～e)は、所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)および(C)に送付される。
※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。
- (3) 参加料等は、申込みと同時に申込先(C)へ納入すること。
- (4) ユニフォームに広告の掲示があるチームは、申込締切日までにJFAから受領した e ユニフォーム広告掲示回答書写しを提出すること。当該書式の写しが無い場合(申請中含む)は、今年度のユニフォーム広告掲示申請書と振込明細書写しを申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てにE-mailで送付すること。
各チームにおける本大会の初戦の4日前までに回答書の提出がない場合は当該ユニフォームの着用を認めない。ただし、該広告部分をユニフォームと同色の布等により四辺を縫い付けて覆った場合は着用を認める。
- (5) 親権者の承認印のある親権者同意書を下記(6)の期日までに申込先(B)に送付すること。なお、2025年度中に提出済みの場合は不要。
- (6) 申込締切日：2026年2月2日(月)15時まで厳守
- (7) 上記(6)申込締切日以降の参加申込書の内容変更について、以下の通りとする。
所属地区サッカー協会を通じて所定の書式にて提出すること。
 - ① 選手の変更は、2026年2月20日(金)15時まで認める。ただし、3名を上限に本大会の予選となる地区大会に登録していない選手を記載できる。その場合、第8条に定める参加資格を満たしていなければならない。
 - ② 役員の変更は、2026年2月24日(火)15時まで認める。
- (8) 15地区サッカー協会において、本大会地区予選を実施していない地区協会、もしくは申込締切日までに地区予選が終了しない地区協会は、2026年1月19日(月)15時までに申込先(B)、(C)へ報告すること。
- (9) 申込先 (A) 所属地区サッカー協会事務局
 - a 参加申込書(E-mail)
※選手およびチームの登録番号を必ず記載のこと。
 - b ユニフォームカラー報告用紙(E-mail)
※1 ユニフォーム正副、裏表の写真貼付のこと。
※2 デザイン画は不可。
 - c プライバシーポリシー同意書(E-mail)
 - d 懲罰処分についてのアンケート(E-mail)
 - e ユニフォーム広告掲示回答書写し

(B) (公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター 内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
・親権者同意書(郵送) ※チーム対応
・地区予選結果(E-mail) ※申込先(A)が対応

(C) (一社)十勝地区サッカー協会
〒080-0018 帯広市西8条南18丁目3-1大西ビル2階
TEL: 0155-21-6626 FAX: 0155-21-6626
E-mail: tfa@tokachifa.com
・地区予選結果(E-mail) ※申込先(A)が対応
・参加料46,000円(税込)
・審判不帯同料16,500円(税込) ※1名につき8,250円
[大会参加料等振込口座]

帯広信用金庫 中央支店 普通 1213914

(口座名) 一般社団法人十勝地区サッカー協会

17. 組 合 せ 組み合わせは、2026年2月5日(木)にWeb形式にて公開抽選を行ない決定する。各チームの代表者1名の参加を認める。URLは、別途チーム連絡責任者に案内する。なお、組み合わせ結果は、HKFAの公式ホームページにて確認すること。

<https://www.hfa-dream.or.jp/>(大会情報・フットサル)

18. 帯 同 審 判 (1) JFAフットサル2級以上の資格を有する審判員を1名帯同もしくは、JFAフットサル3級以上の資格を有する審判員を2名以上帯同させること。
(2) 帯同審判員は、予選ラウンドと決勝ラウンドでは主に副審(第3審判とタイムキーパー)を担当する。フェニックストーナメントの主審および副審を担当する。
(3) 帯同審判員は、チーム役員(監督を含む)を兼ねることができるが、担当する審判業務を優先すること。
(4) 審判員を帯同出来ない時には、審判不帯同料16,500円(税込)を申込先(C)に納入すること。(不帯同1名につき8,250円とする。)

19. 監 督 会 議 (1) 日 時 2026年2月17日(火) 19時30分から

(2) 会 場 オンライン会議とする。

会議用URLは、後日チーム連絡責任者宛てに送付する。

20. 開 会 式 開会式は実施しない。

21. 表 彰 (1) 優勝、準優勝チームには表彰状およびトロフィーを、第3位のチームには表彰状を授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持すること。

および閉会式 (2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場にて行う。

22. 負 傷 お よ び (1) 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師および救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

事故 の 責 任 (2) 参加チームはスポーツ保険またはそれに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。

(3) 競技の如何を問わずチームの行為に起因して施設や用具を破損した場合は、当該チームがその実費を弁償すること。

23. そ の 他 (1) 決勝ラウンドのみマッチコーディネーションミーティング(以下、MCMという。)を行なう。

① 当該試合開始40分前(第1試合のみ30分前)に実施する。なお、予選ラウンド1試合目のユニフォームカラーの決定については、申込み時に提出のユニフォームの写真により監督会議で決定する。

② 準決勝・決勝においては、JFA認定マッチコミッショナー、運営スタッフ、両チームの監督および審判員出席のもと以下について行う。

(ア) 選手証のチェックを行う(MCMの際、各チーム持参すること)。

- (イ) FPおよびGKそれぞれの正副2種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色1枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
- (ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行う。
- (2) メンバー提出用紙は、MCM時に提出すること。
- (3) 選手証: 各チームの登録選手は、JFA発行の選手証を試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。なお、選手証を確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。
※選手証とは、JFAのWeb登録システム「Kickoff」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンやPC等の画面に表示したものは原則として認めない。
- (4) チームの監督は、監督会議の出席および各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合、および試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じて電子メールによりHKFA事務局に理由および監督代行者(参加申込書記載の役員から)氏名を記載してHKFA事務局にE-mailにて届け出すること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会に連絡すること。また、不測の事態等のやむを得ない事情により監督が試合当日に欠席する場合は、電話等で会場運営責任者に連絡すること。会場運営責任者は事後に大会運営委員長に報告すること。
- ① 監督会議を無断欠席した場合は、大会規律委員会にて処分を協議する。
- ② 試合当日に無断欠席した場合は、当該試合は棄権試合とする。
- (5) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (6) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (7) 競技中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。スポーツドリンクを摂取する場合は主管の指示に従うこと。
- (8) 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後のHKFA主催事業について(通知)』
<https://www.hfa-dream.or.jp/wp-content/uploads/2024/03/HKFACOVID-19Category5Update.pdf>
- (9) 組み合わせ決定後に参加者が参加を辞退した場合、既に支払われた参加料については返却しないこととする。
- (10) 本開催要項に記載のない事項については、HKFAフットサル委員会にて決定する。

以上